

単元名	漢字の広場3	配当時間	2時間
単元の目標	(1) 第2学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 (2) 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えることができる。 (3) 積極的に文を作り、第2学年までに学習した漢字を文の中で適切に使おうとする。		

標準的な展開例	03010113_001
【教材名】 2年生で習った漢字 3 (上 P.64)	

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 教科書(P.64)上段の絵を見て、日曜日の出来事や人物の行動を文に書く。</p> <p>★絵の中の言葉を使って、文を作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none">○日曜日の出来事について、漢字の読みを確認め、絵に示された様子を話し合う。○日曜日の出来事について、時を表す言葉を見付ける。<ul style="list-style-type: none">・日曜日・午前・午後・朝・夜○例文を読んで、文の書き方を確認する。○日曜日の出来事を文に書く。 <p>2 教科書下段の絵を見て、今週の予定を文に書く。</p> <p>★絵の中の言葉を使って、今週の予定を書こう。</p> <ul style="list-style-type: none">○前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。○どのような書き方をすればよいか考える。○絵の中の言葉の読み方と、絵に示されている内容を確認する。○時を表す言葉を発表する。○今週の予定を文に書く。○提示された言葉を使っているか、時を表す言葉が入っているか見直す。○書いた文を友達と読み合い、交流する。	<ul style="list-style-type: none">・女の子が学校へは行かずに家で過ごしている様子と、下段では家族の今週の予定が描かれていることを確認する。・教科書の女の子になったつもりで主語を「わたし」とすることや、時を表す言葉がない時には自分で付け加えてもよいこと、一文の中で全部の言葉を使わなくてもよいことを知らせる。・過去形で書くことを押さえる。【評】時を表す言葉や絵の中の言葉を使って文を作る方法を考える活動を通して、「知識・技能」を評価する。【評】文を書く活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。・教科書下段の絵を見て、今週の予定を書くことを確認する。・日曜日の出来事を文に書いた場合と異なり、月曜日からすることを現在形で書くことを押さえる。・時を表す言葉がない場合は、自分で考えて入れさせる。【評】時を表す言葉や第2学年で習った漢字を文の中で使う活動を通して、「知識・技能」を評価する。・分りにくいところや間違いがあった場合は直させる。【評】自分が作った文を見直す活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

【 備 考 】